

# Economic Information

# 経済情報さっぽろ

2013.October **10**月号 No.165



[north direction]  
コノハ(照明) & 時の森(卓上カレンダー)



わっふるふみ set (レターセット)



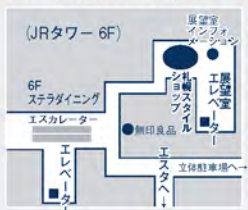
認証式の様子

## 平成25年度前期札幌スタイル認証製品が 決定しました。

「札幌スタイル」とは、札幌市が認証している地域ブランドです。札幌の暮らしから生み出された札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

去る8月27日(火)に市長会議室において平成25年度前期認証式が開催され、新たに4社7製品が札幌スタイルに認証されました。

認証製品は、札幌スタイルショップ(北5西2 JRタワーイースト6階展望室入口)で展示または販売しています。



## CONTENTS

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| 平成25年度前期札幌スタイル認証製品が決定しました。 | 1   |
| 上半期企業経営動向調査                | 2   |
| 創造都市さっぽろビジネスコンテスト          | 3   |
| 情報BOX                      | 4~6 |
| がんばれ!!札幌の企業 (第15回)         | 7   |
| スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介③   | 7   |
| データで見る! さっぽろ経済の動き          | 8   |
| 中小企業経営セミナー                 | 8   |

# 景況感が4期連続で改善

—平成25年度上期企業経営動向調査速報—

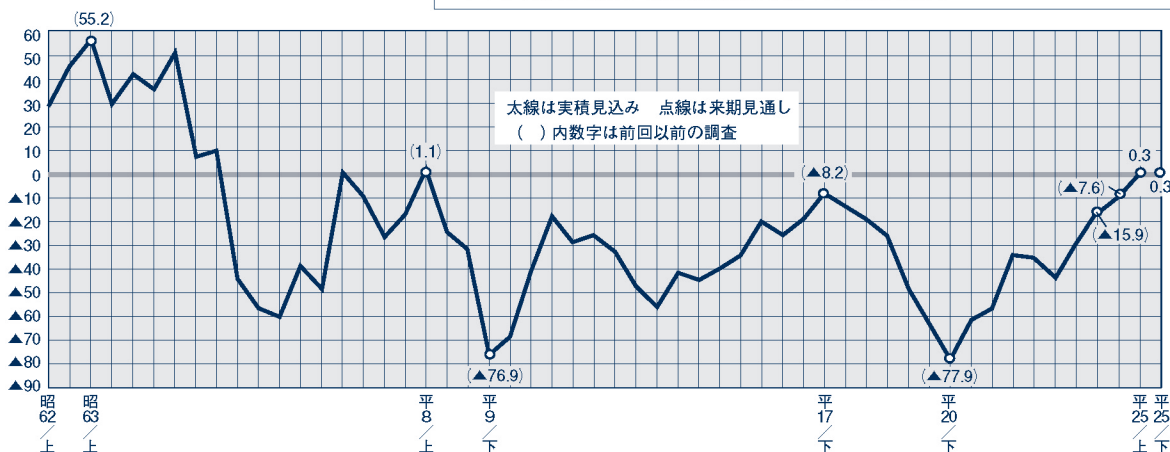
札幌市は今年8月、市内に事業所を有する企業、団体、個人事業者計2,000社を対象に市内の景況判断などを調査する「札幌市企業経営動向調査（平成25年度上期）」を実施し822社（8月31日現在）から有効回答があり、速報ベースで市内景況判断B.S.I.は、23年度下期から、4期連続の上昇となりました。

## 市内の景気

25年度上期の市内の景気について、24年度下期に比べ「上昇」とみる企業の割合（21.2%）から「下降」とみる企業の割合（20.9%）を減じた市内景況判断B.S.I.は0.3とプラスに転じ、前回調査時（▲15.9）から16.2ポイントと大きく上昇しました。B.S.I.がプラスに転じたのは8年度上期以来17年ぶりです。なお、25年度下期の市内景況判断B.S.I.（見通し）も0.3とプラスで推移する見通しとなっています。

### ◎市内の景気（B.S.I.の動き）

※B.S.I.（景気動向指数）＝「上昇（増加）」の割合－「下降（減少）」の割合  
マイナス値が大きいほど景況感が悪いと判断される。



## 自社の業績（売上高・経常利益）

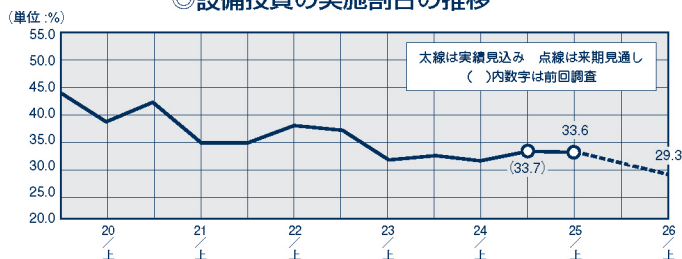
自社の売上高の25年度上期のB.S.I.は▲1.1（前回調査▲9.4）、経常利益は▲8.5（前回調査▲16.5）と、売上高、経常利益ともに前回調査時より改善しています。25年度下期については、売上高判断B.S.I.は▲1.3、経常利益判断B.S.I.は▲9.6と今期とほぼ横ばいの見通しとなっています。

## 設備投資の実施割合

過去1年間に設備投資を実施した企業の割合は33.6%（前回調査33.7%）と横ばいに推移しています。

今後1年間に設備投資を実施する予定の企業の割合は29.3%と今回より減少する見通しとなっています。

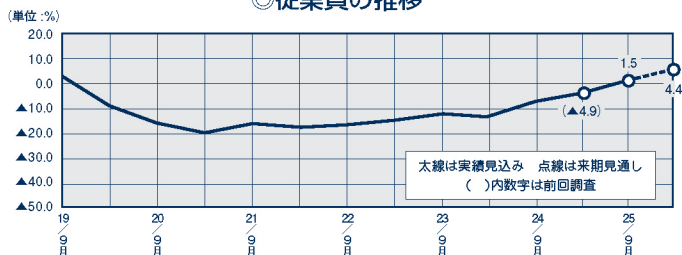
### ◎設備投資の実施割合の推移



## 従業員数

25年9月末現在の従業員数（常用雇用者）について、B.S.I.は1.5であり、前回調査▲4.9から改善しています。26年3月末の従業員数（常用雇用者）見込みについても、B.S.I.は4.4と、さらに改善の見通しとなっています。

### ◎従業員の推移



上記は速報値です。

確報値は10月上旬に札幌市経済局のホームページ（<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/joho/dokochosa.html>）に掲載予定で、数値が変動する可能性があります。

【お問い合わせ先】 札幌市経済局産業振興部経済企画課  
電話:011-211-2352



# 創造都市さっぽろビジネスコンテスト

札幌市では、市民・企業のアイデアを活かした新たなビジネスを生み出すため、6つのビジネスコンテストを実施しています。今回はそのうち、2つのコンテストの審査結果をご紹介します。

## スポーツを活用した札幌産業活性化事業

夏季の冷涼な気候や札幌ドーム、スキー場、カーリング場などのインフラ、プロスポーツの集客効果等、札幌ならではのスポーツ資源を活かした独創性の高いビジネスモデルを募集しました。

### 優秀モデル

【冬季部門】（事業実施時期：平成25年10月1日～平成26年3月31日）

#### 札幌ウインターデュアスロン開催事業

申請者 ※◎が代表者

NPO法人花サイクルクラブ◎、NPO法人北海道歩くスキー協会

##### 事業概要

クロスカントリースキーとスポーツ自転車を合わせた「冬季版デュアスロン大会」を開催し、スポーツ自転車愛好家に冬期間も含めた継続的な活動の場を提供します。また、雪道走行に適した「ファットバイク」の普及を図りながら、将来的には全道へ活動の場を広げるとともに、冬季遊休施設を活用したコースづくりなども進めていきます。



【夏季部門】（事業実施時期：平成26年4月1日～平成26年9月30日）

#### 銭湯を活用したランニングステーション展開

申請者

札幌公衆浴場商業協同組合

##### 事業概要

組合加盟の銭湯に「ランニングステーション」機能（荷物預かり、着替え、入浴、その他サービス）を導入します。銭湯マップの作成・配布や銭湯でのランニング教室開催などランニング愛好家向けに情報提供を行い、市内銭湯の新たな顧客獲得を図ります。



#### スポーツと食産業の同一空間コラボレーション

申請者

(有)オフィスアイズ

##### 事業概要

キッズスポーツ教室の入会者が少ない、人気の料理教室に保護者が行けないという課題を解決するため、小学1～4年生の子どもとその親を対象に、有名スポーツ選手と一緒にスポーツを体験しながら、アスリートの体を作る食べ物や栄養について楽しく学べる事業を実施します。



## 健康サービス産業推進事業

北海道の資源や特性を活かし、利用者の健康増進や疾病予防につながる新たな健康サービスを提供するビジネスモデルを募集しました。

優秀モデル（事業実施時期：平成25年9月1日～平成26年3月31日）

#### 最適な介護予防プログラムを提供するための研究開発

申請者 ※◎が代表者

一般社団法人カラダ研究所◎、(株)ヒューマンリンク

##### 事業概要

デイサービス施設と連携してリハビリテーションの実施結果・効果を集計・研究し、高齢者のリハビリに最適な運動療法を確立します。はじめにサンプルデータ取得、分析・研究を行い、その後、開発したプログラムを使った講習会を実施します。また、プログラムの提供にあたっては資格取得を前提とし、将来的にはこれを事業展開していきます。

#### ◇今後の展開

選定された「優秀モデル」については、事業開始までにビジネスモデルをさらに磨き、実際に事業を実施していただきます。なお、事業の実施にあたり事業費の一部を補助します（補助額：上限200万円、補助率：補助対象経費の1/2以内）。

【お問い合わせ先】

札幌市経済局ものづくり産業課  
電話：011-211-2362



## インタークロス・クリエイティブ・センター プロジェクト進行中!

インタークロス・クリエイティブ・センター（ICC）が平成25年5月1日に全館オープンし、4カ月が経過しました。1階の情報発信スペース（クロス・ガーデン）は、多くのクリエイターに利用登録をいただいておりますが、その中で、現在、畑中正人氏のサウンドプロジェクトが進行中です!

このプロジェクトは、公共的な場所や、コワーキングスペースにおいて、それぞれの会話を邪魔しないための工夫を、サウンドを用いて行うというものです。ノイズを出すことによって会話を聞きとられにくくする方法もありますが、畑中氏のアイデアは、自然音や、雑踏、ピアノの短音など、心地よいサウンドを環境になじませることにより、周りの会話を相対的に聞こえにくくするものであり、銀行や病院、図書館や役所のロビーなど、さまざまなパブリックスペースでの展開が期待されます。

現在、ICCのクロス・ガーデンでは、実験的にこのサウンドを流していますので、ぜひ、体験しに来てください!

ICCは、このように、多くのアイデアを持った人たちが集まり、札幌のクリエイティブビジネスの研究・開発、情報発信、新たなプロジェクトの創出を行う拠点となりますので、ぜひご活用いただくとともに、新たなプロジェクトのご登録をお待ちしています。



<畑中 正人氏>

1975年北海道（浜頓別町）生まれ。舞台音楽やイベント、広告音楽などの分野で数多くの作品を手掛け、大手企業のCMサウンドロゴなど音の作品も手がけている。また、東京スカイツリーの450M天望回廊など、音と空間を結びつける活動でも注目を浴びている。

【所在地】

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目

【お問い合わせ先】

インタークロス・クリエイティブ・センター 電話:011-817-8911

経済局産業振興部ものづくり産業課 電話:011-211-2379

URL <http://www.icc-jp.com/ja/>

## 事業主対象 ジョブスタートプログラムパート2の 研修生の職場実習受入れ企業の募集

|      |  |
|------|--|
| 事業内容 | 札幌市が委託する人材サービス会社などが、新卒未就職者を含む若年求職者を研修生（契約社員）として約5カ月間雇用し、座学研修（OFF-JT）および職場実習（OJT）を実施します。研修生は社会人として必要なビジネスマナーなどの社会人基礎力を身に付けることで、早期就職を目指します。  |
| 対象者  | 札幌市内に居住または通勤可能な方で、札幌で働くことを希望している新卒未就職者を含むおおむね25歳以下の方。ただし、最終学歴が中学校卒業者を除く。<br>※おおむね25歳とは・・・平成23年3月以降大学または大学院卒業者、平成21年3月以降短期大学または専門学校卒業者、平成19年3月以降高等学校卒業者を指す。   |
| 募集企業 | ジョブスタートプログラムパート2の研修生の職場実習受入れ企業を募集します。<br>募集企業は、札幌市内に事業所があり、原則職場実習後、研修生を正規雇用していただける企業です。職種は問いません。なお、研修生の受け入れについては双方の合意が必要となるため確約はできません。   |
| 募集締切 | 平成25年11月末まで（各コースにより募集期間が異なる場合があるので、詳細は各コースの受託事業者へ直接お問い合わせください。）  |
| 実習期間 | 平成25年12月上旬から平成26年2月末までの約3カ月間   |
| 実習時間 | 1日8時間  |
| 申込方法 | 下記G～Jコースの中から1つを選び、各コースの受託事業者へ直接お申込みください。重複申し込みはできません。各受託事業者へ申し込んだ際、採用予定数の全部は受けられない旨断られた場合は、以下の札幌市問い合わせ先までご連絡ください。<br>各コースの申込み先は以下のとおりです。<br>Gコース：(株) インテリジェンス<br>・電話：011-210-8880<br>・HP： <a href="http://haken.inte.co.jp/Chiiki_hokkaido/sapporo/pjt/student/high.html">http://haken.inte.co.jp/Chiiki_hokkaido/sapporo/pjt/student/high.html</a><br>Hコース：ヒューマンアカデミー(株)<br>・電話：0120-15-4149<br>・HP： <a href="http://www.athuman.com/user/jobstart/">http://www.athuman.com/user/jobstart/</a><br>Iコース：(株) パソナ<br>・電話：0120-707-707<br>・HP： <a href="http://www.pasona.co.jp/pr/sapporo/jsp/">http://www.pasona.co.jp/pr/sapporo/jsp/</a><br>Jコース：(株) マイナビ<br>・電話：0120-017366<br>・facebook： <a href="https://www.facebook.com/jsp.part2">https://www.facebook.com/jsp.part2</a><br>札幌市問い合わせ先<br>・札幌市経済局雇用推進部 人材育成担当課 電話：011-211-2368 |
| 注意事項 | 職場実習の受入れ企業は、職場実習終了後に研修生の採用を前提としている企業となります。採用予定のない企業の申し込みはできません。  |
| 主催   | 札幌市  |



## 「いい人材がいたら採用したい」とお考えの事業主の皆様へ ～職場実習を活用して良い人材の採用へつなげませんか？～

札幌市が実施している「Skipさっぽろ」では、正社員またはフルタイムでの就職を希望する人に対して、資格取得や職場実習を活用して就職支援を行っています。

職場実習は「良い人がいれば採用したい」、「若い人を採用したいが、すぐに辞めてしまわないか不安」と考えている企業様や、「興味はあるが、実際の仕事のイメージがわからず、応募をしようかどうか迷っている」という求職者様に好評をいただいています。

求人をご検討されている企業様は、この実習期間を実習生の適性を見極めていただくとともに、実習生に業務を理解していただく期間としてご活用ください。

### 職場実習の3つのメリット

#### ①採用候補者の適性を、本採用前に判断できます。

5～10日間の実習期間を設けることで、適性を見極めたうえで採否を決定することができます。実習終了後は、双方の希望に合わせてマッチングを進めます。

#### ②実務経験の少ない若年層を採用したい場合に、特に効果的です。

若年層を採用したい場合、適性があるかどうか、すぐ辞めないかなど、不安になることはありませんか？

職場実習は、仕事の現場での見極めが可能なので、企業と求職者双方のミスマッチを防ぐことが可能です。

#### ③職場実習は「無料」で活用することができます。

実習受入れ企業様には、協力謝金として一名につき一日あたり3,500円をお支払いいたします。

また、実習参加者には、Skipさっぽろから実習費として1日2,500円が支給されます。実習参加者と企業様は雇用契約等を結ぶ必要がなく、実習生の傷害保険、賠償責任保険についても、Skipさっぽろで加入します。

【お問い合わせ先】

Skipさっぽろ事務局 電話:011-798-4996

## 札幌市オレンジリボン地域協力員登録のお願い ～子どもたちを虐待から守るために～

ここ数年、札幌市児童相談所で確認した児童虐待は平均500件以上に上っています。全国では、虐待によって子どもの命が奪われる痛ましい事件も起きており、子どもたちを取り巻く環境は、依然厳しい状況が続いています。

### 協力員の役割

より細やかな目で地域の子子どもたちを見守っていただき、虐待の疑いがあるときは、児童相談所への連絡をお願いしています。これまで11,700名以上の方が登録しています。

### 協力員の登録方法

約60分の簡単な研修を受講するだけで、どなたでも登録が可能です。おおむね10名以上がそろえば、ご希望の日時に職員が会場や職場などにお伺いして研修を実施しますので、お気軽にお申し込みください。



地域や学校、事業所などの皆さんとの連携を一段と強め、子どもたちを虐待から守り、そして、子どもたちの笑顔が絶えないまちを創り上げるため、オレンジリボン地域協力員へご登録をお願いいたします。

【お問い合わせ・申込先】

札幌市児童相談所 緊急対応担当  
住所:札幌市中央区北7条西26丁目  
電話:011-622-8630 Fax:011-622-8701



# 平成25年10月1日から「食品等の自主回収報告制度」が始まります!

「食品等の自主回収報告制度」とは、食品等による健康被害の未然防止、迅速な回収を促進する観点から、札幌市内の食品関係の事業者が食品衛生法違反や不良品に気が付き、自主的に回収する際、札幌市(保健所・区保健センター)に報告し、札幌市はその内容をホームページに公表する制度です。平成25年4月1日から施行された「札幌市安全・安心な食のまち推進条例」に基づいています。  
 ※自主回収とは事業者が「自らの判断で回収を決定し、実施すること」です。行政機関の回収命令等による回収とは異なります。なお、本制度は自主回収の行為そのものを義務付けるものではありません。報告を義務付けるものです。

## 対象事業者(「特定事業者」といいます)

ア 食品等の生産者、採取者、製造者、輸入者、加工者  
 イ 製造者を固有記号で表示している販売者、PB商品の販売者  
 ウ 農林水産物の生産または採取事業者団体  
 ※ただし、アの事業者で、卸売せずに自社店内で直接消費者に店頭販売する場合や通販や宅配等の販売先が特定される場合などは適用対象外になります。

## 報告義務となる自主回収例

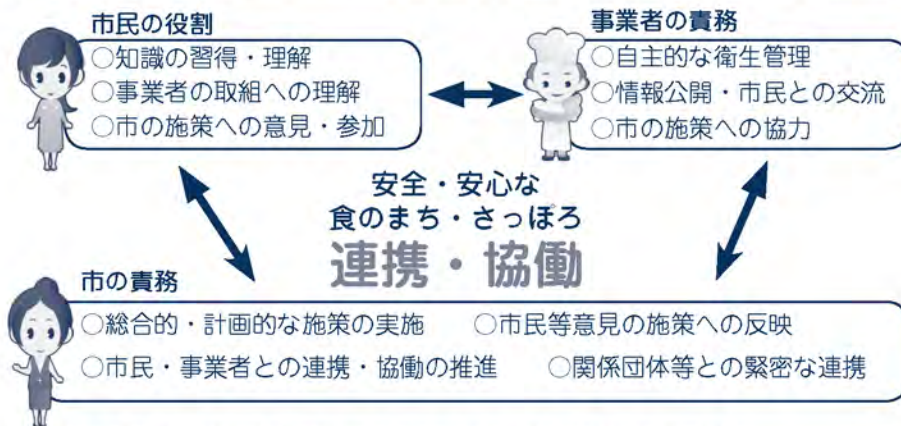
金属片の異物混入、カビ、規格基準違反(自主検査)、アレルギー表示欠落など

## 市民と事業者のメリット

市民・・・自主回収の情報をいち早く知ること、健康被害やその拡大を未然に防止し、不安・疑問の解消につながります。  
 事業者・・・迅速な回収が可能となり、違反食品等の排除と情報提供に積極的に取り組むことで、市民との信頼関係がより深まることが期待されます。



## 平成25年4月1日より「札幌市安全・安心な食のまち推進条例」が施行されました。



### ○条例策定の背景

札幌市では、平成23年に「さっぽろ食の安全・安心推進ビジョン」を策定し、食の安全・安心の確保のための取組を進めてきましたが、その後も放射性物質による汚染や浅漬による食中毒などの問題が相次いでおり、市民の不安や不信感は依然として高まっています。

### ○基本理念

食の安全・安心を確保するためには、生産から消費に至るまでの食に関わるすべての人が連携・協働する必要があります。食産業・観光の振興も視野に、市民、事業者及び札幌市が共に力をあわせて、“安全・安心な食のまち・さっぽろ”を目指します。

### ○事業者への支援

札幌市は食の安全・安心に関して積極的かつ自主的な取組を行っている市内の食品事業者・食品関連団体を支援します。

## 【札幌市が食品関係事業者を支援している主な制度】

「札幌市食品衛生管理認定制度」(しょくまる)  
 HACCP (Hazard Analysis and Critical Control Point) の考え方に基づき、高度な衛生管理を自主的に行っている食品取扱施設を認定する制度です。

### 「さっぽろ食の安全・安心推進協定制」

- ①食の安全・安心に関する取組を「マイルール」として定め、札幌市と協定を締結します。
- ②「マイルール」とともに事業者を札幌市のホームページやガイドブックで紹介し、広く市民に知らせます。
- ③事業者はマイルールの遵守に努め、年度終了後、1年間の取組結果を市長に報告します。

協定の手続きは無料、簡単です。本制度の趣旨に賛同し、参加していただける食品事業者、関連団体を随時募集しています。



上記制度や条例の詳細については札幌市ホームページ「食の安全」ページで見ることができます。

札幌市「食の安全」ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/>

【お問い合わせ先&パンフレット配布先】

- 札幌市保健所食の安全推進課 中) 大通西19丁目 WEST19ビル3F 電話: 011-622-5170
- 札幌市保健所広域食品監視センター 中) 北12西20 札幌市中央卸売市場青果棟3F 電話: 011-641-0635
- 区保健センター (区役所内または隣接しています。)



# がんばれ!! 札幌の企業

第15回 シンセメック株式会社

代表取締役 松本 英二

本社住所：札幌市西区八軒 10 条西 12 丁目 1 番 30 号  
ENG センター住所：石狩市新港西 2 丁目 788 番 7 号  
電話：0133-75-6600  
HP：http://http://www.synthemec.co.jp/



工場での製造風景

## 自動省力化装置の製造をワンストップで行う企業

「自動省力化装置」とは、メーカーの工場生産のために使用する自動化機械設備。シンセメック株式会社は、オーダーメイド自動省力化装置の製造を行っている会社です。石狩湾新港内に生産拠点をもち、マシンセンター（機械加工）、エンジニアリングセンター（設計・組立）の2つのほか、今年8月に食品メーカー向けの設備製作に特化した「フードマシンセンター」を竣工し、食品加工機械のニーズに応える研究・開発にも取り組んでいます。

## 世界初の「カボチャ乱切り装置」

「札幌型ものづくり開発推進事業」等の支援を受け、道内の食品加工業者からかねてよりニーズのあった「カボチャ乱切り」の自動化に成功しました。重労働、危険作業であったカボチャの乱切り作業を自動化。これまでに出荷した3,000台以上のオーダーメイド装置の開発ノウハウがあますところなく活かされています。この装置はすでに国内大手惣菜メーカーの生産現場に導入されており、今後は海外への販路拡大を目指しているということです。



自動カボチャ乱切り機の切り出し作業

# スタートアップ・プロジェクトルーム八居企業紹介 34

## 北海道エントリーセンター

「地域に根差し、地域に密着した参加者の求めるサービスの提供を目指します。」

北海道エントリーセンターは、平成24年1月に代表者の佐野氏が、マラソンユーザーに過度の負担を掛けずにマラソンを楽しんでほしいという想いから創業されました。

全国的にマラソンプームと言われていた昨今、北海道だけでも年間に大小合わせて130大会以上あり、年間約12万人が参加しています。現在、参加者の参加エントリーは70%がインターネットから行われており、現状は東京の大手2社がほぼ独占状態でエントリー代行を行っていますが、その大手2社は昨年よりエントリー手数料を参加料に関係なく一律200円から参加料の5%に実質値上げしました。そこで当社は、代行サービスの内容を変えずに、マラソン大会のエントリー業務を従来の一件当たり一律200円の手数料で実施するサービス事業を始めました。

代表の佐野氏は、前職で長年システム開発に携わっていましたが、マラソンとの関わりについては、5年前から、ゴールシーンの動画配信を行っている「特定動画配信センター」の動画配信スタッフとなり、各大会事務局の担当者との親交を深めたことがきっかけでした。今年から、「特定動画配信センター」がタイム計測の事業を始めたことから同行する機会が増え、その事務局担当者に、従来一律200円のエントリー手数料について歓迎すると言われ、エント

リーシステムの開発に着手、全国的なマーケット事業としてこの事業を始める決意をしたとのこと。

同社の業務内容は、「マラソンのエントリー業務、エントリーシステムの販売をメインに行っており、まずは道内のマラソン大会でエントリー業務を受注し、それから道外の大きな大会の受注を目指す」とのことです。また、システムの販売については道内外の地方の市町村を対象に小規模大会の運営・管理者向けに販売していくとのこと。

今後、同社の事業展開としては、エントリーシステムを全国的に販売していくことを考えており、現在、奈良県と沖縄県について交渉を進めていくことを検討しているそうです。

佐野氏から最後に次のようなメッセージで締めくくっていただきました。「北海道の130以上ある大会事務局から必要とされる会社になり、東京のエントリーセンターに頼る事が無くとも北海道独自のマラソン大会ができると言われる会社にしていきたいと思います。」

北海道エントリーセンター

代表取締役 佐野 邦彦

〒003-0005

札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号

札幌市産業振興センター3階

電話：011-820-8722

HP：作成中



スタートアップ・プロジェクト  
ルームとは？

札幌市産業振興センターの3Fに設置しているインキュベーション（起業支援）施設です。新たな技術やビジネスモデルを持つ意欲あふれる個人や中小企業を対象に低廉な費用で部屋を提供するとともに、さまざまな支援策により企業の成長をバックアップします。入居企業は年に4回募集しています。詳しくは産業振興センターへお問い合わせください。（8ページ参照）



# データで見る！さっぽろ経済の動き

## 統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します

最近の札幌経済は、持ち直しの動きが続いています。

【大型小売店販売額推移（札幌市）】



<資料>北海道経済産業局

【求人数・有効求人倍率（札幌圏）】



<資料>北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。  
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyohou/data/index.html>

データで見る！  
さっぽろ経済の動き

## 中小企業経営セミナー

産業振興センターの  
中小企業経営セミナーを  
ご利用ください。

ホームページ (<http://seminar.sapporosansin.jp>) からもお申し込みできます。

### 2013年11月中小企業経営セミナー（受付中）

| コース                                  | 内容   | 実施日       | 時間          | 定員  | 受講料    |
|--------------------------------------|--|-----------|-------------|-----|--------|
| 新規参入ビジネスはこれだ！<br>ソーシャルビジネスのノウハウを一挙公開 | 期待が高まるソーシャルビジネスに異業種から新規参入して成功する方法とは！                 | 11月1日（金）  | 18:30～21:00 | 20名 | 3,000円 |
| 売上を伸ばす！<br>「情報化時代の営業戦略」              | IT活用企業の重要性とIT化の費用対効果をはじめ、営業効果を上げている企業の実例から学びます。      | 11月6日（水）  | 9:30～16:30  | 36名 | 5,000円 |
| 未来を変える！<br>“ときめき”女性リーダー・スキルアップセミナー   | 本来持っている能力や可能性、さらには自分の知らない自分を引出し、組織と共に大満足をすることを目指します。 | 11月7日（木）  | 9:30～16:30  | 36名 | 5,000円 |
| 第13回創業・独立開業希望者支援セミナー<br>（土曜コース）      | 「役に立つ創業の資金調達」～創業資金・融資・助成金活用                          | 11月9日（土）  | 9:30～12:00  | 20名 | 2,000円 |
| 実習で学ぶ！<br>給与計算・年末調整の基本と実務            | 制度の仕組みから、正しい計算方法の基本と実務の流れ等重要ポイントについてしっかり学びます。        | 11月13日（水） | 9:30～16:30  | 36名 | 5,000円 |
| 第14回創業・独立開業希望者支援セミナー<br>（土曜コース）      | 「開業手続の実際と税金関係」～個人事業主&会社法人～                           | 11月16日（土） | 9:30～12:00  | 20名 | 2,000円 |
| 「財務分析&キャッシュフロー」（応用編）                 | 企業経営の実務において部門を越えた重要なスキルである、財務分析やキャッシュフローについて学びます。    | 11月20日（水） | 9:30～16:30  | 36名 | 5,000円 |
| 交渉は重要なスキルのひとつ！<br>交渉力パワーアップ講座        | 交渉で成果を上げるために必要な思考の技術、会話力、を実習をととして身につけます。             | 11月27日（水） | 9:30～16:30  | 36名 | 5,000円 |

### 2013年12月中小企業経営セミナー（10月11日午前9:00より受付）

| コース                             | 内容   | 実施日               | 時間         | 定員  | 受講料    |
|---------------------------------|--|-------------------|------------|-----|--------|
| 会計ソフト/習得・活用2日間講座（PC活用）          | 簿記の理論・知識をもとに、オペレーションできる人材育成が鍵。会計ソフトの実践・演習で体系・総合的にスキルアップ。 | 12月4日（水）<br>5日（木） | 9:30～16:30 | 20名 | 9,000円 |
| 第15回創業・独立開業希望者支援セミナー<br>（土曜コース） | 「事業計画書の作り方」～事業の成功を左右するポイント～                              | 12月7日（土）          | 9:30～12:00 | 20名 | 2,000円 |
| ファーストアクションが決めて！<br>クレーム対応       | 言葉の裏にある要求を聴きとるスキルを磨けば、対応時間は半分に・・・！実践トレーニングで学びます。         | 12月10日（火）         | 9:30～16:00 | 36名 | 5,000円 |
| これならできる！<br>マルチ手帳術&タイムマネジメント    | できる人の手帳の使い方、時間管理のノウハウを一挙公開。効率を上げる時間術を学びます。               | 12月12日（木）         | 9:30～16:30 | 36名 | 5,000円 |

### 2013年起業・開業希望者向けセミナー（10月11日午前9:00より受付）

| コース                                | 内容                                      | 実施日  | 時間          | 定員    | 受講料     |
|------------------------------------|---|--|-------------|-------|---------|
| H25年度第③期「さっぽろ起業道場」<br>（夜間コース・全8日間） | 学んだ中で事業計画書を作成し、発表しあう事での切磋琢磨や情報交換も魅力的です。 | 11月12日（火）<br>14日（木）<br>19日（火）<br>21日（木）<br>26日（火）<br>28日（木）<br>12月3日（火）<br>5日（木） | 18:30～21:00 | 16名程度 | 12,000円 |

【お申し込み先】 札幌市産業振興センター  
 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分  
 電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 <http://www.sapporosansin.jp>

平成25年9月15日発行

印刷（株）サンコー